

立命館守山早苗会

# Rびわ湖

2013.7 vol.07

## CONTENTS

- P2 ごあいさつ
- P3 卒業証書授与式・早苗会入会式・同窓会会長賞をいただいて
- P4 輝いています! 同窓生!
- P6 新幹事歓迎会・激励金授与式・PFJ
- P7 同窓会活動レポート
- P8 総会のお知らせ・事業報告・編集後記



編集発行: 立命館守山早苗会  
事務局: 滋賀県守山市三宅町250番地  
TEL.077-582-8000 FAX.077-582-8038

**R**  
RITSUMEIKAN

さらなる発展を願って

立命館守山早苗会会長 前田 啓好



立命館守山早苗会会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと思います。2012年度の立命館守山早苗会の活動として象徴的なものは、まず、立命館守山中学校・高等学校の文化祭(あすなろ祭)への経済的な支援が挙げられます。あすなろ祭には、昨年度から花火の打ち上げに協力してきましたが、今年度は、支援を増額いたしました。夜空に綺麗で大きな花火が広がり圧巻でした。また、部活動において見事に全国大会出場を果たした、高校の女子ハンドボール部、アメリカンフットボール部、男子ソフトテニス部、中学校の女子硬式テニス部を激励するとともに支援金を授与いたしました。

また、広報誌もNo.7まで発行することができたほか、立命館守山早苗会入会式を2月28日に行い、立命館守山中学校開校時の1期生を含む希望みなぎる新会員313名(幹事16名)を迎え、総会員数は13,713名となりました。特に新幹事のみなさんとは、2月26日の新幹事歓迎会にて交流を持ち、卒業生と母校・卒業生同志がつながり、思い出を語り合い、大きな可能性がある立命館守山早苗会を知って頂くとともに、今後の活躍を約束して頂いたことを嬉しく思っています。

今後はさらなる発展のために、組織を見直し、総務・企画・広報・渉外の四部門に分け、幹事の若返りとともに、常任幹事を増員して各部長の元、再出発させていきたいと考えています。多くの人々に支えて頂きながら、立命館守山早苗会と母校の益々の発展を願って、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、今年度は、同窓生の親睦を深め楽しんで頂ける交流会も併催する立命館守山早苗会総会を、2013年9月1日(日)に計画いたしております。是非、こちらにも多くの会員様のお越しをお待ちしています。

新たな節目を迎えて

立命館守山中学校・高等学校 校長 亀井 且有



この度、4月1日付けをもちまして立命館守山中学校・高等学校校長に就任いたしました。立命館守山早苗会の皆様には、日頃より本校へのあたたかいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。前校長の小島敏夫の後を引き継ぎ甚だ微力ではありますが皆様の御力添えをいただきながら本校の発展に寄与するとともに未来を担う人材の育成に努めてまいり所存でございます。とりわけ、本校は昨年度から立命館守山高等学校は文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの第二期目(5年間)の指定を受けており、本校の特色である「文理融合教育」と「理数・科学教育」を具現化し、その諸活動を社会に公知するチャンスと捉え、生徒への教育・指導に一層努力する所存でございます。また、この間早苗会の皆様には、同窓会交流会の定期的な開催およびクラス会、学年同窓会、部活動同窓会の開催に加えて在校生へのご支援についても大変お世話になっております。ここに、早苗会の皆様にあらためまして感謝申し上げますと共に、早苗会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

卒業に寄せて

学年主任 井上 眞二



3月1日(金)に2012年度卒業証書授与式が守山市民ホールにて挙行され、普通科アカデミアコースとフロンティア・サイエンスコースの313名が新たな希望を胸に本校を巣立ちました。前日の2月28日には立命館守山早苗会の入会式があり、温かい歓迎のお言葉を頂戴しました。本校中高一貫教育のフロントランナーとして在学中に活躍した卒業生が、今後は自分の夢を追うのと同時に『早苗会』の発展に力を発揮してくれるものと期待しています。未熟で若い新会員ではありますが、未永く皆様のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。



寄贈  
2012年度  
立命館守山高等学校  
卒業生一同

早苗会入会にあたって

生徒会長 西村 慧



この度、私たち立命館守山高等学校第5期生313名は、早苗会に入会させていただきますことに心より感謝申し上げます。青春の中、精一杯駆け抜けた高校3年間は各々の人生において、とても有意義な時間となりました。日々の学習はもちろんのこと、学校行事や部活動などでも、先生方の支えの上で同士と呼ぶべき友と切磋琢磨しながらお互いを高め合うことができました。母校で出会ったすべての人々のお陰で今の私たちがあります。313名のこれからの進む道は違えども立命館守山で学んだ者としての誇りは決して忘れません。これからは早苗会の一員としての自覚と責任を胸に刻み社会において活躍していきます。私たちをどうぞよろしく願いいたします。

卒業証書授与式

3月1日、まだ守山の冷たい風が肌に触れる中、立命館守山高等学校の卒業証書授与式が行われました。今年度より高等学校からは8クラスの卒業生が輩出され、また、立命館守山中学校から進学してきた生徒と高校から入学してきた生徒との最初の卒業式となりました。その全卒業生がステージ上に並んだ時、圧倒される程の生徒の覚悟を決めた表情が見て取れました。送辞では杉浦公佳さんが生徒会執行部の先輩から「俺と同じことはせんといてな、お前はお前のやり方をして欲しい」と自分と他の人とは歩む道が違うことを教わり、途中から感極まり涙して語ってくれました。答辞を述べた2人の卒業生からは先生方や保護者の方への感謝の言葉はもちろん、共に教室で過ごしたクラスメートたちとの思い出や、先輩に対する敬意、そして立命館守山を離れることの寂さが溢れ出る程伝わってきました。式を終え、教室で最後のLHRを過ごした卒業生は在校生と部活動の先生方が待つ花道で、またひとつ思い出を作りそしてこの学び舎を去って行きました。

卒業生の皆さん、立命館大学に進学する方そうでない方とそれぞれだと思いますが、これからは嬉しい時も悲しい時も一緒にいてくれる先生方は隣にはいません。ですが、恩師の方々はいつでも守山で待っておられるので、たまには元気な顔を見せて来て下さいね。そして、これからの新しい生活を大いに楽しんで下さい。



守山市民ホール  
2013.3.1.Fri

立命館守山早苗会入会式

早く来た春色の風が早い2月28日、守山市民ホールに於いて早苗会入会式が執り行われました。本年度は、313名の立命館守山早苗会への入会があり、代表で飛世有美さんへ記念品のマグカップが手渡されました。学年幹事16名が窓口になり今後の同窓会を盛り上げていただけることを期待しています。また、全国大会に出場し優秀な成績を収められたアメリカンフットボール部が立命館附属同窓会協議会会長賞に選ばれ、前田会長より記念品と目録が授与されました。卒業までを支えてくれた友達やご両親に感謝して新たなスタート地点に立ちました。弱くもあり強くもある今の自分が、これからどんな変化をするかを楽しみながら、大きく駆け抜けていけることを期待しています。



守山市民ホール  
2013.2.28.Thu

同窓会会長賞をいただいて

立命館守山高等学校  
アメリカンフットボール部一同

同窓会より、名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。私たちは、「日本一」を合言葉に、日々勉強と練習に取り組んでいます。その成果は、3年連続全国大会出場という形で表れています。目標達成までまだ時間はかかりますが、この賞を励みに今後も精進してまいります。今後とも応援、支援よろしく願いいたします。



アメリカンフットボール部

# 輝いています! 同窓生!

## お世話になりました! 恩師メッセージ

立命館守山早苗会の皆様には、日頃より本校への暖かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度、3月31日付けをもちまして校長の職を退任いたしました。在任中は公私ともに格別のご懇情を賜り厚く御礼申し上げます。この間、早苗会の皆様には、同窓会交流会の定期的な開催やクラス会、学年や部活動の同窓会の開催、在校生へのご支援など大変お世話になりました。ここに、早苗会の皆様方に改めて感謝申し上げますとともに、校長後任者につきましても変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



立命館守山中学校・高等学校 前校長  
**小島 敏夫** (こぼたけ としお)

## 卒業生インタビュー(2006年卒)

野洲病院総合内科勤務4年目。患者さんに対して痰の吸引や点滴管理などの医療行為、オムツ交換や食事介助などの介護業務、また医師の補佐など医療に関する様々な業務を行っています。人と話すことが好き、おじいちゃん・おばあちゃんが好き。ということから、年配の方を支えられる仕事がしたいと思い、高校で訪問介護員の勉強をしました。実習で年配の方と関わることで、その思いはより強くなり、看護学校へ進学。現在看護師として働いています。

医療現場では、判断一つで患者さんの容態が大きく変化します。直接命にかかわる、常に死と隣り合わせの現場であるからこそ、気を引き締めて働いています。また看取り看護が多くなってきている中「今自身が患者さんにできることは何か。」を考えながら関わり、患者さんに頼られるような看護師を目指し奮闘しています。現在は通常業務の傍ら、日勤リーダーとして、医師・看護師・患者、この三者のパイプ役としての業務も行っています。これから結婚して、子どもを産んで…と状況は変わりますが、年配の方と関わり支えられるよう看護師として働き続けたいと考えています。



医療法人社団 御上会 野洲病院  
**浅野 昇子** (あさの しょうこ)

## 卒業生インタビュー(2006年卒)

2009年4月、つくし会たんぽぽ保育園に勤務。0歳児を担当し、その後1、2歳児のクラス担任を経て異動。2012年4月からあおぞら保育園にて、1歳児のクラス担任として、毎日子どもと一緒に遊んでいます。物心ついたときから「保育士になりたい!」という思いがあり、高校では福祉の勉強はもちろん、障がい児と関わるボランティアに参加し、特性のある子どもたちとも関わる経験を積んできました。また短大に入ってから、学習・ボランティアに加え、本格的にピアノを習い始めました。目的に向かって努力する姿勢は、高校のときから何も変わっていません。「いつも笑顔で、子どもと一緒に楽しむ!」を心がけ、あそびや子どもの指導計画をたて、あそびを展開しています。また日々の業務に加え、現在はクラス担任の中でも中堅の立場として、新入保育士の指導も行っています。今後は、担当したことのない年齢の子どもたちの保育をしたり、病児保育・障がい児保育に携わりたいと思っています。様々な子どもと関わることで、自身の保育に関する知識や経験を積み、より成長したいと考えています。



つくし会 あおぞら保育園勤務  
**山本 美賀** (やまもと みか)

## お世話になりました! 恩師インタビュー

2006年から2年間学校におられた北田さんが、2012年に定年後の再雇用制度によって戻ってこられました。北田さんは守山女子高校から立命館守山高校に移管するとき、移管準備室の事務長として学校業務に携わっておられました。移管するとき一番大切にされたことは「学校はひとつ、生徒も一つ」をどのように学校運営において貫くかということだったそうです。「新設校なのだから制服も一変した方が…」という周囲の意見もありましたが、生徒の一体感を重視し、基本は変えないよう議論を進めました。移管後も登校時に門前に立って生徒に挨拶をしたり、できるだけ校内を歩き生徒や先生と立ち話をしたり…授業以外で生徒と関わり、信頼関係を築くことに意識を向けておられました。現在は入試や生徒募集に関すること、生徒がインターシップを行うための渉外などを行っているそうです。これからも元気に過ごしていただきたいと思います。



学校法人立命館 一貫教育部担当次長  
**北田 正知** (きただ まさとも)

## Interview

### 中岡 正子 Masako Nakaoka

国語科 (前生徒会、クラブ活動顧問)



お忙しく日々過ごされている中、取材させてもらいました。多くの教え子を送出し教壇から離れた今も親交を深めておられています。衰え知らぬ快活な行動力の源は…

#### 心がけていること

「生涯現役を…」長寿大国となった今、100歳に備える・老いに備える日々の発見に感謝し「脳」「心」「体」を活性化

#### 近況

西本願寺の事務局を15年、民生委員を6年、現在は地域密着型のボランティア活動が原動力になっておられます。「笑おう」「声を出そう」「名文を暗記しよう」「体を動かそう」「メモをとろう」「日記をつけよう」と地域の同世代の方々に牽引されています。体力維持・増進のために雑誌わかに掲載されている体操セミナーへ参加されています。

#### 取材の感想

改めて先生のバイタリティに驚くとともに、私たちが日々流された生活をしていることを痛感しました。充実した人生を振り返れるよう。後で…じゃなく、今から…スタートしなくてはと思います。みなさんもスタートしましょう!

## Interview

### 澁田 淳一 Junichi Shibuta

社会科 (前中高アメリカンフットボール部顧問)



残念ながら時間の関係上、澁田先生とは直接お会いすることができませんでしたが、ご自身から内容を書類でいただくことができました。この場をお借りしまして、本当にありがとうございました。また、卒業される前にもっておられたクラスが高校3年生だったので、「これから先、大学生は何をしていったら良いか」お聞きしました。

#### 一番の思い出

立命館守山の4期生の生徒と授業やクラス、クラブ活動などを通して一緒に成長できたこと

#### これから先、大学生は何をしていったら良いか

「色々な経験をする。勉強やサークル、バイトだけでなく、4年間何かの目標に向かって常に頑張る経験。あるいは様々な日本の地域や世界の国々をまわる経験。ボランティアや何かに貢献するような活動をする経験など、大学生活は時間も少しは経済力もあるだろうから、やりたいことをできる限り経験してほしい。その経験が自分を成長させ、社会に出たときに必ず生きると思います。様々な分野で活躍している君達を見れることを楽しみにしています」

#### 近況

大阪電気通信大学高等学校におられます  
社会科 専任教諭(4月現在)

## Interview

### 薄井 道正 Michimasa Usui

国語科 (前生徒会顧問)



現在立命館大学におられる薄井先生、お忙しい中お会いすることができました。たまに大学でお会いする同窓生も多いかと思えます。その際はぜひ声をかけてあげて下さいね! また、大学にて学びについて教えられていることから、「これから先、生きていく上で何をしていたら良いか」お聞きしました。

#### 一番大きな成果

文化祭が大きな成果だとおっしゃいました。多くの高校では行事が減らされ、その行事があったとしても内輪での馬鹿騒ぎがほとんど。そのため、立守生には他校とは異なる文化祭を作って欲しかったのだそうです。

#### 生きていく上で何をしていたら良い?

「何でも! 未来は未知だから良い。先(未来)が見えてしまつたら面白くない。」薄井先生が立守に来られた時、先生の頭の中は真っ白だったそうです(当時55歳)。むしろ頭が真っ白だったからこそ来たとも言っておられました。無駄と思われがちながるが将来の線に繋がっていき、ふと後ろを振り返った時に見ると、必ず点は線になっていると熱く語って下さいました。

#### 近況

立命館大学にて授業を行われています。  
教育開発推進機構担当(4月現在)

## Interview

### 武束 龍 Ryo Taketaba

理科 (前高校男子硬式テニス部顧問)



武束先生は忙しい合間にも関わらず、さらに風邪を引きながらも立守の卒業式後に来て下さりました! 途中で残っていた卒業生と一緒に写真を撮られておられたり、卒業生主催の謝恩会に呼ばれたり周囲が賑やかな取材でした。

#### 一番の思い出

自分の担任をしたクラス生徒から「武束先生のクラスで良かったです!」と言われたときにはものすごく嬉しかったとおっしゃっていました。

#### 一番楽しかったこと

立守に来て1年目に担当していたクラスでの授業。特に1年3組では面白おかしく気ままに楽しく授業をしておられたそうですよ。

#### 近況

大阪府立北千里高等学校にて教師をしておられます(3月現在)。理科教師では50歳代の先生方が多いそうで、大先輩には逆えないとか。しかしながら立守と北千里高では少なからず違いがあるそうで、「北千里高校では定時に帰っています! 立守だと22時に帰っていたところを向こうだと今17時に帰っています!」と話しておられました。それほど信頼されておられたのでしょうか。

# 01 新幹事歓迎会

校内コミュニティサービスセンター 2013年2月26日(火)

昨年から早苗会の幹事として本格的に活動する前に開催している、新幹事歓迎会を今年も行わせていただくことが出来ました。この場をお借りして学校・先生方へ感謝の言葉を申し上げます、ご尽力ありがとうございました。まず会長からの歓迎の言葉ののちに各役職の簡単な説明をしました。後半は立命館守山での学校生活の話や、これからの大学の勉強の話などお話し合いと昼食を共にしました。今年も若い世代の幹事として守山女子からの先輩と、今年卒業する幹事との交流の場を持てたことにより、早苗会も更に活気づけるのではないのでしょうか。また来年もこのような歓迎会を行い、恒例行事として開催していきたいと思っております。

加えて、今早苗会ではどうしても都合が合わず幹事会に参加出来ない幹事が多く、人数不足に困っております。幹事として母校に貢献してみようと考えて下さる方は、お近くの早苗会幹事、もしくは直接早苗会までご連絡をお願いいたします。早苗会はあなたのアイデアをお待ちしています！



高校アメリカンフットボール部

# 02 激励金授与式

会則第4章(事業)第7条3項立命館守山中学校・高等学校後援に関する事業。により全国大会の出場を祝して、早苗会より高校では、アメリカンフットボール部・女子ハンドボール部・男子ソフトテニス部、中学では、女子硬式テニス部のクラブに対しまして、激励金を授与させていただきました。皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。



中学女子硬式テニス部

高校男子ソフトテニス部/高校女子ハンドボール部

# 03 PFJ Pray For Japan Project

東北復興支援に取り組んでいる立命館守山高校のボランティア団体"PFJ"(Pray For Japan Project)は、3.11を体験して、高校生の限界を感じながらも何かしたいという想いで結成され、様々なボランティア活動や募金活動を行っている団体です。活動は後輩へと受け継がれ2年以上活動が継続されています。活動の1つである復興支援アンテナショップ「きずな～one for all～」は、毎週土曜日に守山銀座商店街にて東北関連商品の販売を行っています。生徒自ら製造元に連絡を取って商品を仕入れた東北名産品や、福島県から滋賀に避難してきた母親たちによる手づくり手ぬぐいやエコバック、オリジナルTシャツなどを販売しています。鯨の大和煮缶詰、ストラップなどが人気商品だそうです。

賛同メンバーは100人を超え、SHOP部、イベント部、経理部、広報部のチームを作り、学業、部活動と兼業してボランティア活動を行っています。夏休みには東北へ現地ボランティアとして行く計画があり、たくさんの経験をしたと語ってくれました。写真は4/7に守山市で開催された「ルシオールキッズアートフェスティバル」に参加したPFJ。「すべてのつらさ、悲しみを笑顔に変える」をテーマに今後も活動は続きます。機会があれば、ぜひアンテナショップへ足を運んでみてください。

SHOP 守山銀座 守山駅前郵便局横  
守山1丁目5-10-101  
土曜日 13:30~19:00



田中千晶さん

北野美鈴さん

西村美幸さん

PFJ イベント部

待ってます!!

# 04 同窓会活動レポート

楽しかった  
です!

## アメリカンフットボール部 日下 太佑

アメリカンフットボール部1期生の同窓会を初めて開催しました。高校時代1年生のときには、満足な練習や練習試合、合宿もできなかったのですが、2年生のときに現キャンパスへ移り、部活動らしくなったことを覚えています。個性的なメンバーが集まり、女子マネージャーの助けもかりて部活を続けたことや、暗くなっても「暗くなってからが、トレーニング。走りこみだ」と顧問の八反先生にしごかれたことも良い思い出。卒業後は基本的に同じ大学に進学していますが、キャンパスの違いなどで高校卒業以来全く会っていない人もおり、大学を卒業する前にこうして集まることができました。

みなさまにこの4年間を過ごしており、中には驚くような経験をしている人もいましたが、集まってすぐに昔の空気に戻ることができ、楽しい時間を過ごすことができました。2年生の夏に、兵庫県の方まで遠征したこと、海外研修から戻って、すぐに公式戦があるので、BKCエポックに合宿して試合に望み、当時、滋賀県で一番をとった、北大津高校をあと一歩で倒せるところまでいったことなど思い出に花が咲きました。もちろん恋話も大いに盛り上がりました。また、恩師である八反先生にもお越しいただきました。

次の開催は未定ですが、いつかまた必ず集まりたいと思います。



アメリカンフットボール部

## 家庭学科被服科 吉村 智子

卒業の時にいただいた資料を元に、連絡をとり手紙のやりとりをしていた友達とも、仕事、結婚、育児としている間に、いつのまにか疎遠になっていた事に、気づきました。住所も名字もすっかり変わってしまった友人達をたどるのは大変な事でした。数人の先生、同窓生が、すでに他界しておられ落ち込み、今更ながらに連絡をとっていなかった事に後悔が残りました。同窓会の席で、先生のお言葉の中に、「今を後悔ばし、先送りしない事。今すべき事を今行う、実行する。」と…真に実感しました。日頃、忙しさを理由にそのままにして、いつの間にか時と共に忘れてしまっている事。30年の年月は大きいです。皆が揃うのは難しいですが、連絡先がわかり高校の時に、同じ時間を過ごした者どうし、いろいろと共有しつつ、相談したり理解しあったりできれば、つながりを持つ事でお互いの心が癒され、新しく「力」をわかちあえるのではないかと思います。

今回、30年ぶりの再会となりましたが、皆すぐにうちとけあい、不思議と当たり前のように話ができ、何か安心するとうか…ほんとうにすごい「力」だと思います。

すでに、次回の声もあがり予定しています。ご協力いただいた方々に感謝いたします。ありがとうございました。



昭和57年  
家庭学科  
被服科

30年ぶりの  
再会。

# 05

# 総会のお知らせ

日時 2013年 9月1日(日)

時間 午前11:00(10:30より受付)

場所 ライズヴィル 都賀山

参加費 2,000円

第1部 総会

第2部 交流会 (お食事及び学生ライブ)

第3部 ボランティアガイドと行く **ドリンク付**  
守山の名所・史跡散策  
(クラスやクラブ単位の同窓会にもご活用下さい。)

## 2012年度 立命館守山早苗会 事業報告

4月6日(金).....立命館守山中学校・高等学校 入学式  
 6月9日(土).....滋賀県校友会総会(滋賀 天津プリンスホテル)  
 6月12日(火).....広報誌「Rびわこ6号」発行および発送  
 6月17日(日).....立命館守山早苗会 幹事会  
 6月29日(金).....立命館守山高等学校 体育祭  
 7月21日(土).....立命館中学校・高等学校 清和会総会  
 (京都 ウェスティン都ホテル)  
 8月25日(土).....オール立命館交流パーティーin北海道  
 (立命館慶祥中学校・高等学校)  
 10月6日(土)、7日(日).....立命館守山中学校・高等学校 文化祭

10月6日(土).....オール立命館校友大会(新潟 朱鷺メッセ)  
 11月6日(火).....立命館守山中学校 体育祭  
 2月26日(火).....新幹事 歓迎会  
 2月28日(木).....立命館守山早苗会 入会式  
 3月1日(金).....立命館守山高等学校 卒業証書授与式  
 3月14日(木).....立命館守山中学校 卒業証書授与式

・常任幹事会 数回  
 ・次年度総会開催にむけての準備にかかる打合せ、  
 企画、ほか 数回

## 事業報告レポート

詳しくはこちら

<http://www.ritsumei.ac.jp/mrc/sanae/report/>

2012年6月9日 滋賀県校友会総会

2012年8月25日 オール立命館交流パーティー in 北海道

2012年7月21日 立命館中学校・高等学校 清和会総会

2012年10月6日 オール立命館校友大会2012 in 新潟リポート

## 編集後記

今回の「Rびわ湖」は何か変わったな思っていたら成功です。  
 初めてこの「Rびわ湖」を手にする後輩と、毎年楽しみに読んでいただいている先輩、  
 いつもは読まないけど今回は読んでみたという方々をイメージして作りました。  
 今年7号を発行させていただき、歴史を感じる同窓会広報誌に  
 なってきたと思いましたが、安定の心地よさに留まることなく、  
 進化を続ける同窓会でいたいと思っています。  
 社会で活躍する諸先輩から影響を受けているのでしょうか。  
 また入会式や新幹事歓迎会で卒業生の方と出会うことで、  
 若いエネルギーが伝染したのでしょうか。  
 新たに広報担当メンバーが増え、記事も写真も新しい感性で  
 出来上がったと思います。広報誌が同窓生の皆様をつなげるものにな  
 っていくよう引き続き発展します！  
 今後も、幅広い年代が揃う同窓会の強みを生かした新しい目線で、  
 広報メンバー以外の方の意見も取り入れていきたいと考えています。  
 次はこんな記事を載せて欲しい、あの方を取材して欲しい、  
 使って欲しい写真や作品がある・・・などご意見をお待ちしています。

## お悔やみ 故 中島千代先生

平成25年1月16日突然の恩師の訃報の  
 知らせに、覚悟はありましたが驚きで、  
 頭は真っ白になりました。1月18日雪が  
 降り積もる中、葬儀参列し弔辞にて感謝と、  
 早苗会の発展を見守って下さいと、お願い  
 をして多くの教え子と一緒に最後のお別れ  
 をして参りました。



## 早苗会からのお願い

早苗会では会員様のより正確な名簿を作成し、  
 ご案内を郵送させていただきたいと考えて  
 おります。住所変更やお送りした住所、お名前  
 に誤字、脱漏などがございましたら、添付の  
 返信用はがきにご記入の上ご返送ください。  
 ※同窓会開催補助金の申請については早苗会  
 HP、または、事務局までお問い合わせください。

広報部 服部よし江、清水由理子、川嶋正子、西田沙希恵、加畑貴之、田中里衣子、山本成美、獅子美希

<http://www.ritsumei.ac.jp/mrc/sanae>

立命館守山早苗会

検索

発行日:2013年7月1日 編集発行:立命館守山早苗会 事務局:滋賀県守山市三宅町250番地 TEL.077-582-8000 FAX.077-582-8038